

山陰近畿自動車道 技術検討会（第1回）の概要

1. 日 時：平成31年4月23日(火)
13:20~15:00

2. 場 所：兵庫県立のじぎく会館
101号室・102号室

3. 委 員：

| | |
|-----------|--------------------------|
| [会長] 沖村 孝 | 神戸大学 名誉教授 |
| 森川 英典 | 神戸大学大学院工学研究科 教授 |
| 芥川 真一 | 神戸大学大学院工学研究科 教授 |
| 中川 圭正 | 国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所長 |
| 杉浦 正彦 | 兵庫県 但馬県民局 豊岡土木事務所長 |
| 小山 健一 | 兵庫県 県土整備部 土木局 道路企画課長 |

4. 議 事：

- (1) 技術検討会の進め方について
- (2) 山陰近畿自動車道の概要について
- (3) これまでの検討状況について
- (4) 想定されるリスクについて
- (5) 今後の調査について

5. 議事内容（主な意見）：

- 規約を承認し、会長に沖村名誉教授を選任。進め方を了承。
- 想定されるリスクを検証するため、ボーリング調査が必要。
- 地すべり地形など現在わかっている情報を考えると、技術的課題が多いと思われる。
- 建設時に加え、供用後も見据えたリスク管理をすべき。
- 既存資料も活用し、文献調査のレベルを上げるとともに、土地改変の履歴や塩害等についても、確認しておくべき。
- 環境面にも配慮し、工期短縮等について、最先端の知見等を活用すべき。
- 検討にあたっては、景観にも留意すべき。
- 次回は、現地調査の結果を踏まえ、秋頃を目途に開催。

